



平成 20 年 10 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社 丹 青 社  
代 表 者 名 代表取締役社長 渡 辺 亮  
本 社 所 在 地 東京都台東区上野 5 丁目 2 番 2 号  
(コード番号 9743 東証第 1 部)  
問 合 せ 先 取締役常務執行役員 鈴木 義 隆  
(TEL 03-3836-7282)

(訂正)「平成 20 年 1 月期 中間決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

当社は平成 20 年 7 月 25 日付の「当社連結子会社における不適切な会計処理について」において、過年度決算を訂正する旨公表いたしました。本日、その具体的な訂正内容が確定いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正箇所につきましては、訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には(下線)を付して表示しております。

また、同期間の半期報告書および有価証券報告書につきましては、本日訂正報告書を関東財務局へ提出いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 訂正を行う中間決算短信の概要

決算期：平成 20 年 1 月期中間期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

公表日：平成 19 年 11 月 22 日

2. 訂正に至る経緯

訂正に至る経緯につきましては、本日別途開示いたしました「当社連結子会社における不適切な会計処理に関する調査結果のご報告」に記載しておりますので、合わせてご参照くださいますようお願い申し上げます。

以 上

# (訂正前)



## 平成 20年 1 月期 中間決算短信

平成 19年 11月 22日

上場会社名 株式会社 丹青社 上場取引所 東証一部  
 コード番号 9743 URL <http://www.tanseisha.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡辺 亮  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 経営管理本部長 (氏名)鈴木 義隆 TEL (03) 3836 - 7282  
 半期報告書提出予定日 平成19年12月17日

(百万円未満切捨て)

### 1. 19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	23,995	△12.4	△1,116	—	△1,042	—	△696	—
18年9月中間期	27,404	10.0	△303	—	△225	—	663	—
19年3月期	72,449	—	1,707	—	1,777	—	1,744	—

	1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年9月中間期	△28.14	—
18年9月中間期	27.85	27.72
19年3月期	71.94	71.36

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 △0百万円 18年9月中間期 △0百万円 19年3月期 △0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	32,021	13,213	41.2	533.57
18年9月中間期	35,147	13,332	37.9	540.47
19年3月期	39,316	14,380	36.6	581.39

(参考) 自己資本 19年9月中間期 13,206百万円 18年9月中間期 13,325百万円 19年3月期 14,371百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月中間期	1,223	△457	△156	5,330
18年9月中間期	60	△122	△532	5,411
19年3月期	△488	△175	△625	4,718

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	5.00	7.00	12.00
20年1月期(実績)	—	—	8.50
20年1月期(予想)	—	8.50	

### 3. 20年1月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	46,000	—	△950	—	△850	—	△630	—	△25.45

※ 当社は、決算期を毎年3月末日から毎年1月末日へ変更し、経過期間となる当期は決算期を平成20年1月末日としております。これに伴い、上記の通期業績予想は10ヵ月間 (平成19年4月1日～平成20年1月31日) の予想数値を記載しております。そのため、個別業績の概要を含め、対前期増減率を記載しておりません。また、当社事業の特性上、一年を通じて完成する工事の割合が大きい2月、3月を含まないことから、当期純損失を計上する見込みです。

# (訂正後)



## 平成 20年 1 月期 中間決算短信

平成 19年 11月 22日

上場会社名 株式会社 丹青社 上場取引所 東証一部  
 コード番号 9743 URL <http://www.tanseisha.co.jp>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡辺 亮  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員 (氏名)鈴木 義隆  
 経営管理本部長 TEL (03) 3836 - 7282  
 半期報告書提出予定日 平成19年12月17日

(百万円未満切捨て)

### 1. 19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	23,995	△12.4	△1,133	—	△1,059	—	△710	—
18年9月中間期	27,404	10.0	△331	—	△253	—	601	—
19年3月期	72,430	—	1,598	—	1,668	—	1,611	—

	1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年9月中間期	△28.71	—
18年9月中間期	25.23	25.11
19年3月期	66.45	65.91

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 △0百万円 18年9月中間期 △0百万円 19年3月期 △0百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	31,862	13,054	41.0	527.16
18年9月中間期	35,073	13,258	37.8	537.47
19年3月期	39,180	14,236	36.3	575.54

(参考) 自己資本 19年9月中間期 13,048百万円 18年9月中間期 13,251百万円 19年3月期 14,226百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月中間期	1,223	△457	△156	5,330
18年9月中間期	60	△122	△532	5,411
19年3月期	△488	△175	△625	4,718

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
(基準日)	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	5.00	7.00	12.00
20年1月期(実績)	—	—	8.50
20年1月期(予想)	—	8.50	

### 3. 20年1月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	46,000	—	△950	—	△850	—	△630	—	△25.45

※ 当社は、決算期を毎年3月末日から毎年1月末日へ変更し、経過期間となる当期は決算期を平成20年1月末日としております。これに伴い、上記の通期業績予想は10ヵ月間 (平成19年4月1日～平成20年1月31日) の予想数値を記載しております。そのため、個別業績の概要を含め、対前期増減率を記載しておりません。また、当社事業の特性上、一年を通じて完成する工事の割合が大きい2月、3月を含まないことから、当期純損失を計上する見込みです。

## (訂正前)

### 1. 経営成績

#### (1) 経営成績に関する分析

##### ① 当中間期の経営成績

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費は引き続き横ばいとなったものの、緩やかに増加を続ける輸出に牽引され、概ね拡大基調にて推移しました。

当ディスプレイ業界の事業環境につきましては、小売業による店舗投資の増加などが下支えとなり、景気の回復に伴い底堅く推移しました。

このような状況のもと当グループは、お客様の信頼を獲得できる優れたサービスの提供を目指し、子会社の再編をはじめとするデザイン・制作機能を向上させるための各種施策を実施してまいりました。また、不動産アセットマネジメント事業を事業内容とする専門子会社、株式会社丹青アセットマネジメントを設立するなど、新たな成長分野にも積極的に進出してまいりました。

しかしながら、競合他社との競争は引き続き激しく、受注環境は依然として厳しい状況が続きました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は239億95百万円（前年同期比12.4%減）となり、営業損失は11億16百万円（前年同期 営業損失3億3百万円）、経常損失は10億42百万円（前年同期 経常損失2億25百万円）、中間純損失6億96百万円（前年同期 中間純利益6億63百万円）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

#### 商業施設分野

商業施設分野では、「ユナイテッドアローズ銀座店」や「ユニクロ ヨドバシ吉祥寺店」などの新装工事を手がけ、衣料専門店市場の売上は前年同期を上回ったものの、大型ショッピングセンターが減少したことなどにより、大型店市場の売上は前年同期を下回りました。この結果、商業施設分野の売上高は147億2百万円（前年同期比12.7%減）、営業利益は7億73百万円（前年同期比27.1%減）となりました。

#### 恒久展示施設分野

恒久展示施設分野では、「富士通 netCommunity（ネットコミュニティ）」などの企業ショールームのリニューアル工事を手がけたことにより、ショールーム市場の売上は前年同期を上回りました。また、「国立科学博物館 日本館」などの大型文化施設の展示工事を手がけ、博物館市場の売上も前年同期を上回りました。この結果、恒久展示施設分野の売上高は17億46百万円（前年同期比27.8%増）、営業損失は1億35百万円（前年同期 営業損失1億97百万円）となりました。

#### 短期展示施設分野

短期展示施設分野では、「幕張光の祭典 イルミネーションモール2007」などを手がけ、イベント市場の売上は前年同期を上回りましたが、展示会市場の売上は前年同期を下回りました。この結果、短期展示施設分野の売上高は12億96百万円（前年同期比13.3%減）、営業損失は91百万円（前年同期 営業利益77百万円）となりました。

#### その他の分野

その他の分野では、「南アフリカ大使館」の新装工事などを手がけ、オフィス市場の売上は前年同期を上回ったものの、アミューズメント施設市場やホテル市場の売上は前年同期を下回りました。この結果、その他の分野の売上高は62億49百万円（前年同期比18.9%減）、営業利益は3億46百万円（前年同期比40.3%減）となりました。

<後略>

## (訂正後)

### 1. 経営成績

#### (1) 経営成績に関する分析

##### ① 当中間期の経営成績

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、個人消費は引き続き横ばいとなったものの、緩やかに増加を続ける輸出に牽引され、概ね拡大基調にて推移しました。

当ディスプレイ業界の事業環境につきましては、小売業による店舗投資の増加などが下支えとなり、景気の回復に伴い底堅く推移しました。

このような状況のもと当グループは、お客様の信頼を獲得できる優れたサービスの提供を目指し、子会社の再編をはじめとするデザイン・制作機能を向上させるための各種施策を実施してまいりました。また、不動産アセットマネジメント事業を事業内容とする専門子会社、株式会社丹青アセットマネジメントを設立するなど、新たな成長分野にも積極的に進出してまいりました。

しかしながら、競合他社との競争は引き続き激しく、受注環境は依然として厳しい状況が続きました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は239億95百万円（前年同期比12.4%減）となり、営業損失は11億33百万円（前年同期 営業損失 3億31百万円）、経常損失は10億59百万円（前年同期 経常損失 2億53百万円）、中間純損失 7億10百万円（前年同期 中間純利益 6億1百万円）となりました。

セグメント別の概況は次のとおりです。

#### 商業施設分野

商業施設分野では、「ユナイテッドアローズ銀座店」や「ユニクロ ヨドバシ吉祥寺店」などの新装工事を手がけ、衣料専門店市場の売上は前年同期を上回ったものの、大型ショッピングセンターが減少したことなどにより、大型店市場の売上は前年同期を下回りました。この結果、商業施設分野の売上高は147億2百万円（前年同期比12.7%減）、営業利益は7億60百万円（前年同期比26.4%減）となりました。

#### 恒久展示施設分野

恒久展示施設分野では、「富士通 netCommunity（ネットコミュニティ）」などの企業ショールームのリニューアル工事を手がけたことにより、ショールーム市場の売上は前年同期を上回りました。また、「国立科学博物館 日本館」などの大型文化施設の展示工事を手がけ、博物館市場の売上も前年同期を上回りました。この結果、恒久展示施設分野の売上高は17億46百万円（前年同期比27.8%増）、営業損失は1億35百万円（前年同期 営業損失 1億97百万円）となりました。

#### 短期展示施設分野

短期展示施設分野では、「幕張光の祭典 イルミネーションモール2007」などを手がけ、イベント市場の売上は前年同期を上回りましたが、展示会市場の売上は前年同期を下回りました。この結果、短期展示施設分野の売上高は12億96百万円（前年同期比13.3%減）、営業損失は91百万円（前年同期 営業利益77百万円）となりました。

#### その他の分野

その他の分野では、「南アフリカ大使館」の新装工事などを手がけ、オフィス市場の売上は前年同期を上回ったものの、アミューズメント施設市場やホテル市場の売上は前年同期を下回りました。この結果、その他の分野の売上高は62億49百万円（前年同期比18.9%減）、営業利益は3億46百万円（前年同期比40.3%減）となりました。

<後略>

## (訂正前)

### (2) 財政状態に関する分析

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

資産の部は、前連結会計年度末に比べて、18.6%減少し、320億21百万円となりました。これは、主に未成工事支出金等が38億18百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が121億86百万円減少したことによるものであります。

##### (負債の部)

負債の部は、前連結会計年度末に比べて、24.6%減少し、188億8百万円となりました。これは、主に未成工事受入金が19億30百万円増加したものの、支払手形・工事未払金等が62億67百万円、未払法人税等及び未払消費税等の減少等により流動負債その他が14億92百万円それぞれ減少したことによるものであります。

##### (純資産の部)

純資産の部は、前連結会計年度末に比べて、8.1%減少し、132億13百万円となりました。これは、主に中間純損失の計上等により利益剰余金が8億69百万円減少したことによるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローは、主に営業活動によるキャッシュ・フローの収入により「現金及び現金同等物の増加額」が6億11百万円となり、当中間連結会計期間末の残高は、53億30百万円となりました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、12億23百万円の収入となりました。これは、主に税金等調整前中間純損失を10億35百万円計上したことに加え、「支払手形・工事未払金等」が62億67百万円減少したものの、「受取手形・完成工事未収入金等」が121億99百万円減少したことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億57百万円の支出となりました。これは、主に投資有価証券の取得によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億56百万円の支出となりました。これは、主に短期借入金の減少によるものであります。

## (訂正前)

なお、キャッシュ・フロー指標の推移は以下のとおりであります。

	平成18年3月期		平成19年3月期		平成20年1月期
	中間	期末	中間	期末	中間
自己資本比率	36.2%	32.8%	<u>37.9%</u>	<u>36.6%</u>	<u>41.2%</u>
時価ベースの自己資本比率	39.2%	35.9%	<u>36.6%</u>	<u>33.6%</u>	<u>35.9%</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	296.6%	146.1%	6,591.5%	—	327.0%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	71.0	72.7	2.4	—	41.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
- 2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 3 営業キャッシュ・フローは、中間連結(連結)キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、中間連結(連結)キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

<後略>

## (訂正後)

### (2) 財政状態に関する分析

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産の部)

資産の部は、前連結会計年度末に比べて、18.7%減少し、318億62百万円となりました。これは、主に未成工事支出金等が37億95百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が121億86百万円減少したことによるものであります。

##### (負債の部)

負債の部は、前連結会計年度末に比べて、24.6%減少し、188億8百万円となりました。これは、主に未成工事受入金が19億30百万円増加したものの、支払手形・工事未払金等が62億73百万円、未払法人税等及び未払消費税等の減少等により流動負債その他が14億98百万円それぞれ減少したことによるものであります。

##### (純資産の部)

純資産の部は、前連結会計年度末に比べて、8.3%減少し、130億54百万円となりました。これは、主に中間純損失の計上等により利益剰余金が8億83百万円減少したことによるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローは、主に営業活動によるキャッシュ・フローの収入により「現金及び現金同等物の増加額」が6億11百万円となり、当中間連結会計期間末の残高は、53億30百万円となりました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、12億23百万円の収入となりました。これは、主に税金等調整前中間純損失を10億52百万円計上したことに加え、「支払手形・工事未払金等」が62億73百万円減少したものの、「受取手形・完成工事未収入金等」が121億99百万円減少したことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億57百万円の支出となりました。これは、主に投資有価証券の取得によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億56百万円の支出となりました。これは、主に短期借入金の減少によるものであります。

(訂正後)

なお、キャッシュ・フロー指標の推移は以下のとおりであります。

	平成18年3月期		平成19年3月期		平成20年1月期
	中間	期末	中間	期末	中間
自己資本比率	36.2%	32.8%	<u>37.8%</u>	<u>36.3%</u>	<u>41.0%</u>
時価ベースの自己資本比率	39.2%	35.9%	<u>36.7%</u>	<u>33.7%</u>	<u>36.1%</u>
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	296.6%	146.1%	6,591.5%	—	327.0%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	71.0	72.7	2.4	—	41.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
- 2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- 3 営業キャッシュ・フローは、中間連結(連結)キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、中間連結(連結)キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

<後略>

(訂正前)

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
現金預金	5,411,705		5,330,034		4,718,930	
受取手形・完成工事 未収入金等	13,432,690		9,462,603		21,649,229	
未成工事支出金等	6,906,716		7,162,290		3,343,553	
その他	965,900		1,568,275		1,041,073	
貸倒引当金	△37,899		△31,190		△48,394	
流動資産合計	26,679,114	75.9	23,492,012	73.4	30,704,392	78.1
II 固定資産						
1 有形固定資産						
建物・構築物	1,602,612		1,675,297		1,611,782	
機械・運搬具・工具 器具備品	491,992		531,033		516,285	
土地	2,749,931		2,749,931		2,749,931	
建設仮勘定	1,333		—		21,682	
減価償却累計額	△1,479,753		△1,541,791		△1,513,595	
有形固定資産合計	3,366,116		3,414,471		3,386,086	
2 無形固定資産	159,182		153,383		153,926	
3 投資その他の資産						
投資有価証券	3,116,813		2,760,563		3,156,578	
その他	2,024,491		2,426,873		2,137,565	
貸倒引当金	△197,999		△225,989		△222,524	
投資その他の資産 合計	4,943,306		4,961,448		5,071,620	
固定資産合計	8,468,605	24.1	8,529,302	26.6	8,611,633	21.9
資産合計	35,147,719	100.0	32,021,315	100.0	39,316,026	100.0

(訂正前)

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
支払手形・ 工事未払金等	11,079,050		8,957,733		15,225,200	
短期借入金	3,700,000		3,700,000		4,000,000	
一年以内償還予定の 社債	300,000		—		—	
未成工事受入金	3,654,972		2,731,338		801,119	
賞与引当金	924,473		907,091		1,140,514	
役員賞与引当金	23,390		7,200		80,481	
完成工事補償引当金	45,422		85,613		57,155	
工事損失引当金	64,047		126,611		16,409	
その他	868,543		899,020		2,391,535	
流動負債合計	20,659,898	58.8	17,414,610	54.4	23,712,416	60.3
II 固定負債						
社債	—		300,000		—	
退職給付引当金	38,815		36,859		36,165	
役員退職慰労引当金	413,033		181,584		426,239	
その他	703,346		875,157		760,426	
固定負債合計	1,155,195	3.3	1,393,601	4.3	1,222,831	3.1
負債合計	21,815,094	62.1	18,808,212	58.7	24,935,247	63.4
(純資産の部)						
I 株主資本						
資本金	4,001,116	11.4	4,026,750	12.6	4,017,720	10.2
資本剰余金	3,999,386	11.4	4,024,985	12.6	4,015,920	10.2
利益剰余金	4,538,016	12.9	4,626,453	14.4	5,495,602	14.0
自己株式	△29,965	△0.1	△35,919	△0.1	△33,689	△0.1
株主資本合計	12,508,553	35.6	12,642,270	39.5	13,495,553	34.3
II 評価・換算差額等						
その他有価証券 評価差額金	808,588	2.3	552,454	1.7	864,733	2.2
為替換算調整勘定	8,511	0.0	12,255	0.1	10,763	0.0
評価・換算差額等 合計	817,099	2.3	564,710	1.8	875,497	2.2
III 少数株主持分	6,971	0.0	6,122	0.0	9,727	0.0
純資産合計	13,322,625	37.9	13,213,103	41.3	14,380,779	36.6
負債純資産合計	35,147,719	100.0	32,021,315	100.0	39,316,026	100.0

(訂正後)

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)						
I 流動資産						
現金預金	5,411,705		5,330,034		4,718,930	
受取手形・完成工事 未収入金等	13,432,690		9,442,128		21,628,754	
未成工事支出金等	6,858,212		7,035,001		3,239,353	
その他	954,264		1,563,569		1,039,650	
貸倒引当金	△37,899		△31,067		△48,271	
流動資産合計	26,618,974	75.9	23,339,665	73.3	30,578,418	78.0
II 固定資産						
1 有形固定資産						
建物・構築物	1,602,612		1,675,297		1,611,782	
機械・運搬具・工具 器具備品	491,992		531,033		516,285	
土地	2,749,931		2,749,931		2,749,931	
建設仮勘定	1,333		—		21,682	
減価償却累計額	△1,479,753		△1,541,791		△1,513,595	
有形固定資産合計	3,366,116		3,414,471		3,386,086	
2 無形固定資産	159,182		153,383		153,926	
3 投資その他の資産						
投資有価証券	3,116,813		2,760,563		3,156,578	
その他	2,010,726		2,420,435		2,128,267	
貸倒引当金	△197,999		△225,989		△222,524	
投資その他の資産 合計	4,929,540		4,955,010		5,062,321	
固定資産合計	8,454,839	24.1	8,522,864	26.7	8,602,335	22.0
資産合計	35,073,814	100.0	31,862,530	100.0	39,180,753	100.0

(訂正後)

区分	前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日)		当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)						
I 流動負債						
支払手形・ 工事未払金等	11,079,417		8,958,375		15,232,183	
短期借入金	3,700,000		3,700,000		4,000,000	
一年以内償還予定の 社債	300,000		—		—	
未成工事受入金	3,654,972		2,731,338		801,119	
賞与引当金	924,473		907,091		1,140,514	
役員賞与引当金	23,390		7,200		80,481	
完成工事補償引当金	45,422		85,613		57,155	
工事損失引当金	64,047		126,611		16,409	
その他	868,268		893,550		2,391,978	
流動負債合計	20,659,991	58.9	17,409,782	54.6	23,719,841	60.6
II 固定負債						
社債	—		300,000		—	
退職給付引当金	38,815		36,859		36,165	
役員退職慰労引当金	413,033		181,584		426,239	
その他	703,346		879,899		762,386	
固定負債合計	1,155,195	3.3	1,398,343	4.4	1,224,791	3.1
負債合計	21,815,186	62.2	18,808,125	59.0	24,944,633	63.7
(純資産の部)						
I 株主資本						
資本金	4,001,116	11.4	4,026,750	12.7	4,017,720	10.3
資本剰余金	3,999,386	11.4	4,024,985	12.6	4,015,920	10.2
利益剰余金	4,464,018	12.8	4,467,754	14.0	5,350,943	13.7
自己株式	△29,965	△0.1	△35,919	△0.1	△33,689	△0.1
株主資本合計	12,434,556	35.5	12,483,571	39.2	13,350,894	34.1
II 評価・換算差額等						
その他有価証券 評価差額金	808,588	2.3	552,454	1.7	864,733	2.2
為替換算調整勘定	8,511	0.0	12,255	0.1	10,763	0.0
評価・換算差額等 合計	817,099	2.3	564,710	1.8	875,497	2.2
III 少数株主持分	6,971	0.0	6,122	0.0	9,727	0.0
純資産合計	13,258,627	37.8	13,054,404	41.0	14,236,120	36.3
負債純資産合計	35,073,814	100.0	31,862,530	100.0	39,180,753	100.0

(訂正前)

(2) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	27,404,094	100.0	23,995,539	100.0	72,449,621	100.0
II 売上原価	23,546,456	85.9	20,947,970	87.3	61,959,204	85.5
売上総利益	3,857,638	14.1	3,047,569	12.7	10,490,416	14.5
III 販売費及び一般管理費	4,161,409	15.2	4,163,620	17.4	8,782,473	12.1
営業利益又は 営業損失(△)	△303,771	△1.1	△1,116,051	△4.7	1,707,943	2.4
IV 営業外収益						
受取利息	5,187		13,681		14,048	
受取配当金	21,043		20,045		33,649	
事務所等賃貸収入	6,184		7,148		12,472	
保険配当金	40,396		51,717		42,087	
仕入割引	30,603		39,413		68,105	
その他	34,096	137,511	29,491	161,497	52,629	222,991
0.5						0.3
V 営業外費用						
支払利息	21,183		29,501		54,935	
貸倒引当金繰入額	2,381		39,416		52,126	
損害賠償金	11,080		—		21,903	
契約解除損	17,358		—		16,206	
その他	6,827	58,830	19,058	87,976	7,995	153,166
0.2						0.2
経常利益又は 経常損失(△)	△225,090	△0.8	△1,042,531	△4.3	1,777,768	2.5
VI 特別利益						
貸倒引当金戻入益	3,163		36,195		—	
投資有価証券売却益	—		8,661		—	
厚生年金基金 代行返上益	1,858,554		—		1,858,554	
受取保険金	—		18,638		—	
固定資産売却益	—		1,418		—	
その他	12,880	1,874,597	—	64,915	39,048	1,897,602
6.8						2.6
VII 特別損失						
前期損益修正損	55,132		9,303		73,608	
固定資産除却損	108,099		—		120,899	
投資有価証券評価損	—		46,803		—	
退職給付制度 移行に伴う分担金	213,354		—		213,354	
その他	40,158	416,744	1,468	57,576	41,813	449,675
1.5						0.6
税金等調整前 中間(当期)純利益 又は税金等調整前 中間純損失(△)	1,232,761	4.5	△1,035,192	△4.3	3,225,694	4.5
法人税、住民税 及び事業税	32,834		39,645		927,030	
法人税等調整額	538,391	571,225	△375,502	△335,856	553,507	1,480,537
2.1						2.1
少数株主利益	—	—	—	—	361	0.0
少数株主損失	2,395	0.0	3,215	0.0	—	—
中間(当期)純利益 又は中間純損失(△)	663,931	2.4	△696,119	△2.9	1,744,795	2.4

(訂正後)

(2) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	27,404,094	100.0	23,995,539	100.0	72,430,121	100.0
II 売上原価	23,574,091	86.0	20,961,512	87.4	62,048,847	85.7
売上総利益	3,830,003	14.0	3,034,026	12.6	10,381,274	14.3
III 販売費及び一般管理費	4,161,800	15.2	4,167,127	17.3	8,782,854	12.1
営業利益又は 営業損失(△)	△331,796	△1.2	△1,133,100	△4.7	1,598,420	2.2
IV 営業外収益						
受取利息	5,187		13,681		14,048	
受取配当金	21,043		20,045		33,649	
事務所等賃貸収入	6,184		7,148		12,472	
保険配当金	40,396		51,717		42,087	
仕入割引	30,603		39,413		68,105	
その他	34,096	137,511	29,491	161,497	52,629	222,991
0.5				0.7		0.3
V 営業外費用						
支払利息	21,183		29,501		54,935	
貸倒引当金繰入額	2,381		39,416		52,126	
損害賠償金	11,080		—		21,903	
契約解除損	17,358		—		16,206	
その他	6,827	58,830	19,058	87,976	7,995	153,166
0.2				0.4		0.2
経常利益又は 経常損失(△)	△253,116	△0.9	△1,059,580	△4.4	1,668,245	2.3
VI 特別利益						
貸倒引当金戻入益	3,163		36,195		—	
投資有価証券売却益	—		8,661		—	
厚生年金基金 代行返上益	1,858,554		—		1,858,554	
受取保険金	—		18,638		—	
固定資産売却益	—		1,418		—	
その他	12,880	1,874,597	—	64,915	39,170	1,897,724
6.8				0.3		2.6
VII 特別損失						
前期損益修正損	55,132		9,303		73,608	
固定資産除却損	108,099		—		120,899	
投資有価証券評価損	—		46,803		—	
退職給付制度 移行に伴う分担金	213,354		—		213,354	
その他	40,158	416,744	1,468	57,576	41,813	449,675
1.5				0.3		0.6
税金等調整前 中間(当期)純利益 又は税金等調整前 中間純損失(△)	1,204,736	4.4	△1,052,241	△4.4	3,116,294	4.3
法人税、住民税 及び事業税	32,834		35,438		925,294	
法人税等調整額	572,919	605,754	△374,304	△338,866	579,059	1,504,353
2.2				△1.4		2.1
少数株主利益	—	—	—	—	361	0.0
少数株主損失	2,395	0.0	3,215	0.0	—	—
中間(当期)純利益 又は中間純損失(△)	601,377	2.2	△710,159	△3.0	1,611,580	2.2

(訂正前)

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (千円)	3,497,332	3,497,047	<u>3,955,246</u>	△27,463	<u>10,922,163</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	503,784	502,330			1,006,115
剰余金の配当(注)			△67,213		△67,213
役員賞与(注)			△13,948		△13,948
中間純利益			<u>663,931</u>		<u>663,931</u>
自己株式の取得				△2,543	△2,543
自己株式の処分		8		41	49
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	503,784	502,338	<u>582,769</u>	△2,502	<u>1,586,390</u>
平成18年9月30日残高 (千円)	4,001,116	3,999,386	<u>4,538,016</u>	△29,965	<u>12,508,553</u>

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (千円)	1,061,002	6,736	1,067,739	8,229	<u>11,998,132</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行					1,006,115
剰余金の配当(注)					△67,213
役員賞与(注)					△13,948
中間純利益					<u>663,931</u>
自己株式の取得					△2,543
自己株式の処分					49
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△252,414	1,775	△250,639	△1,258	△251,897
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△252,414	1,775	△250,639	△1,258	<u>1,334,492</u>
平成18年9月30日残高 (千円)	808,588	8,511	817,099	6,971	<u>13,332,625</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(訂正前)

当中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高 (千円)	4,017,720	4,015,920	<u>5,495,602</u>	△33,689	<u>13,495,553</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	9,030	8,992			18,022
剰余金の配当			△173,029		△173,029
中間純損失			<u>△696,119</u>		<u>△696,119</u>
自己株式の取得				△2,583	△2,583
自己株式の処分		73		353	427
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	9,030	9,065	<u>△869,149</u>	△2,229	<u>△853,283</u>
平成19年9月30日残高 (千円)	4,026,750	4,024,985	<u>4,626,453</u>	△35,919	<u>12,642,270</u>

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高 (千円)	864,733	10,763	875,497	9,727	<u>14,380,779</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行					18,022
剰余金の配当					△173,029
中間純損失					<u>△696,119</u>
自己株式の取得					△2,583
自己株式の処分					427
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△312,278	1,492	△310,786	△3,605	△314,392
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△312,278	1,492	△310,786	△3,605	<u>△1,167,675</u>
平成19年9月30日残高 (千円)	552,454	12,255	564,710	6,122	<u>13,213,103</u>

## (訂正前)

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (千円)	3,497,332	3,497,047	<u>3,955,246</u>	△27,463	<u>10,922,163</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	520,388	518,864			1,039,253
剰余金の配当(注)			△67,213		△67,213
剰余金の配当			△123,277		△123,277
役員賞与(注)			△13,948		△13,948
当期純利益			<u>1,744,795</u>		<u>1,744,795</u>
自己株式の取得				△6,267	△6,267
自己株式の処分		8		41	49
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	520,388	518,872	<u>1,540,356</u>	△6,226	<u>2,573,390</u>
平成19年3月31日残高 (千円)	4,017,720	4,015,920	<u>5,495,602</u>	△33,689	<u>13,495,553</u>

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (千円)	1,061,002	6,736	1,067,739	8,229	<u>11,998,132</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行					1,039,253
剰余金の配当(注)					△67,213
剰余金の配当					△123,277
役員賞与(注)					△13,948
当期純利益					<u>1,744,795</u>
自己株式の取得					△6,267
自己株式の処分					49
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	△196,268	4,026	△192,242	1,498	△190,743
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△196,268	4,026	△192,242	1,498	<u>2,382,646</u>
平成19年3月31日残高 (千円)	864,733	10,763	875,497	9,727	<u>14,380,779</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## (訂正後)

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (千円)	3,497,332	3,497,047	<u>3,943,803</u>	△27,463	<u>10,910,719</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	503,784	502,330			1,006,115
剰余金の配当(注)			△67,213		△67,213
役員賞与(注)			△13,948		△13,948
中間純利益			<u>601,377</u>		<u>601,377</u>
自己株式の取得				△2,543	△2,543
自己株式の処分		8		41	49
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	503,784	502,338	<u>520,215</u>	△2,502	<u>1,523,836</u>
平成18年9月30日残高 (千円)	4,001,116	3,999,386	<u>4,464,018</u>	△29,965	<u>12,434,556</u>

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (千円)	1,061,002	6,736	1,067,739	8,229	<u>11,986,688</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行					1,006,115
剰余金の配当(注)					△67,213
役員賞与(注)					△13,948
中間純利益					<u>601,377</u>
自己株式の取得					△2,543
自己株式の処分					49
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△252,414	1,775	△250,639	△1,258	△251,897
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△252,414	1,775	△250,639	△1,258	<u>1,271,939</u>
平成18年9月30日残高 (千円)	808,588	8,511	817,099	6,971	<u>13,258,627</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(訂正後)

当中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高 (千円)	4,017,720	4,015,920	<u>5,350,943</u>	△33,689	<u>13,350,894</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行	9,030	8,992			18,022
剰余金の配当			△173,029		△173,029
中間純損失			<u>△710,159</u>		<u>△710,159</u>
自己株式の取得				△2,583	△2,583
自己株式の処分		73		353	427
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	9,030	9,065	<u>△883,189</u>	△2,229	<u>△867,323</u>
平成19年9月30日残高 (千円)	4,026,750	4,024,985	<u>4,467,754</u>	△35,919	<u>12,483,571</u>

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高 (千円)	864,733	10,763	875,497	9,727	<u>14,236,120</u>
中間連結会計期間中の変動額					
新株の発行					18,022
剰余金の配当					△173,029
中間純損失					<u>△710,159</u>
自己株式の取得					△2,583
自己株式の処分					427
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△312,278	1,492	△310,786	△3,605	△314,392
中間連結会計期間中の変動額合計(千円)	△312,278	1,492	△310,786	△3,605	<u>△1,181,715</u>
平成19年9月30日残高 (千円)	552,454	12,255	564,710	6,122	<u>13,054,404</u>

## (訂正後)

前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高 (千円)	3,497,332	3,497,047	<u>3,943,803</u>	△27,463	<u>10,910,719</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	520,388	518,864			1,039,253
剰余金の配当(注)			△67,213		△67,213
剰余金の配当			△123,277		△123,277
役員賞与(注)			△13,948		△13,948
当期純利益			<u>1,611,580</u>		<u>1,611,580</u>
自己株式の取得				△6,267	△6,267
自己株式の処分		8		41	49
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	520,388	518,872	<u>1,407,140</u>	△6,226	<u>2,440,175</u>
平成19年3月31日残高 (千円)	4,017,720	4,015,920	<u>5,350,943</u>	△33,689	<u>13,350,894</u>

	評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高 (千円)	1,061,002	6,736	1,067,739	8,229	<u>11,986,688</u>
連結会計年度中の変動額					
新株の発行					1,039,253
剰余金の配当(注)					△67,213
剰余金の配当					△123,277
役員賞与(注)					△13,948
当期純利益					<u>1,611,580</u>
自己株式の取得					△6,267
自己株式の処分					49
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△196,268	4,026	△192,242	1,498	△190,743
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△196,268	4,026	△192,242	1,498	<u>2,249,431</u>
平成19年3月31日残高 (千円)	864,733	10,763	875,497	9,727	<u>14,236,120</u>

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## (訂正前)

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純利益 又は税金等調整前中間純損失(△)	1,232,761	△1,035,192	3,225,694
減価償却費	77,626	75,247	152,989
貸倒引当金の増加・減少(△)額	7,965	△13,738	42,985
賞与引当金等の増加・減少(△)額	187,968	△306,703	461,100
完成工事補償引当金の増加・ 減少(△)額	2,154	28,458	13,887
工事損失引当金の増加・ 減少(△)額	22,331	110,202	△25,306
退職給付引当金等の増加・ 減少(△)額	313,136	△243,960	△51,327
受取利息及び受取配当金	△26,230	△33,726	△47,697
支払利息	21,183	29,501	54,935
有価証券・投資有価証券評価損	35,837	46,803	40,197
有価証券・投資有価証券 売却損・益(△)	—	△8,661	—
固定資産売却益	—	△1,418	—
固定資産売却・除却損	108,339	1,205	121,216
厚生年金基金代行返上益	△1,858,554	—	△1,858,554
退職給付制度移行に伴う分担金	213,354	—	213,354
役員賞与の支払額	△14,338	—	△14,338
受取手形・完成工事未収入金等 の減少・増加(△)額	4,167,541	12,199,179	△4,030,514
未成工事支出金等の減少・ 増加(△)額	△3,413,936	△3,818,736	149,225
支払手形・工事未払金等の増加・ 減少(△)額	△2,701,108	△6,267,466	1,445,041
未成工事受入金の増加・ 減少(△)額	2,512,926	1,930,218	△340,926
その他	△618,767	△589,163	228,104
小計	270,189	2,102,050	△219,931
利息及び配当金の受取額	27,204	33,588	48,274
利息の支払額	△25,420	△29,477	△56,021
法人税等の支払額	△211,289	△882,956	△260,681
営業活動による キャッシュ・フロー	60,684	1,223,205	△488,359

(訂正後)

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度の要約連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前中間(当期)純利益 又は税金等調整前中間純損失(△)	1,204,736	△1,052,241	3,116,294
減価償却費	77,626	75,247	152,989
貸倒引当金の増加・減少(△)額	7,965	△13,738	42,862
賞与引当金等の増加・減少(△)額	187,968	△306,703	461,100
完成工事補償引当金の増加・ 減少(△)額	2,154	28,458	13,887
工事損失引当金の増加・ 減少(△)額	22,331	110,202	△25,306
退職給付引当金等の増加・ 減少(△)額	313,136	△243,960	△51,327
受取利息及び受取配当金	△26,230	△33,726	△47,697
支払利息	21,183	29,501	54,935
有価証券・投資有価証券評価損	35,837	46,803	40,197
有価証券・投資有価証券 売却損・益(△)	—	△8,661	—
固定資産売却益	—	△1,418	—
固定資産売却・除却損	108,339	1,205	121,216
厚生年金基金代行返上益	△1,858,554	—	△1,858,554
退職給付制度移行に伴う分担金	213,354	—	213,354
役員賞与の支払額	△14,338	—	△14,338
受取手形・完成工事未収入金等 の減少・増加(△)額	4,167,541	12,199,179	△4,010,039
未成工事支出金等の減少・ 増加(△)額	△3,385,835	△3,795,647	233,023
支払手形・工事未払金等の増加・ 減少(△)額	△2,701,187	△6,273,807	1,451,578
未成工事受入金の増加・ 減少(△)額	2,512,926	1,930,218	△340,926
その他	△618,764	△588,861	226,818
小計	270,189	2,102,050	△219,931
利息及び配当金の受取額	27,204	33,588	48,274
利息の支払額	△25,420	△29,477	△56,021
法人税等の支払額	△211,289	△882,956	△260,681
営業活動による キャッシュ・フロー	60,684	1,223,205	△488,359

(訂正前)

(6) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更  
(会計処理の変更)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当中間連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。これまでの資本の部の合計に相当する金額は、<u>13,325,653千円</u>であります。</p> <p>なお、当中間連結会計期間における中間連結貸借対照表の純資産の部については、中間連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。</p>	<p>—————</p>	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。これまでの資本の部の合計に相当する金額は、<u>14,371,051千円</u>であります。</p> <p>なお、当連結会計年度における連結貸借対照表の純資産の部については、連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p>

<後略>

(訂正後)

(6) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更  
(会計処理の変更)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当中間連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。これまでの資本の部の合計に相当する金額は、<u>13,251,656千円</u>であります。</p> <p>なお、当中間連結会計期間における中間連結貸借対照表の純資産の部については、中間連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。</p>	<p>—————</p>	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。これまでの資本の部の合計に相当する金額は、<u>14,226,392千円</u>であります。</p> <p>なお、当連結会計年度における連結貸借対照表の純資産の部については、連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p>

<後略>

(訂正前)

(7) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	16,834,738	1,366,318	1,495,503	7,707,534	27,404,094	—	27,404,094
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	709,394	709,394	(709,394)	—
計	16,834,738	1,366,318	1,495,503	8,416,928	28,113,489	(709,394)	27,404,094
営業費用	15,773,713	1,564,214	1,418,197	7,836,897	26,593,022	1,114,843	27,707,865
営業利益又は営業損失(△)	1,061,024	△197,895	77,306	580,031	1,520,466	(1,824,237)	△303,771

	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	14,702,776	1,746,259	1,296,693	6,249,809	23,995,539	—	23,995,539
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	861,642	861,642	(861,642)	—
計	14,702,776	1,746,259	1,296,693	7,111,452	24,857,182	(861,642)	23,995,539
営業費用	13,929,389	1,881,319	1,388,117	6,765,335	23,964,162	1,147,428	25,111,590
営業利益又は営業損失(△)	773,386	△135,059	△91,424	346,117	893,019	(2,009,071)	△1,116,051

	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	40,942,656	10,551,223	3,682,925	17,272,816	72,449,621	—	72,449,621
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	1,588,442	1,588,442	(1,588,442)	—
計	40,942,656	10,551,223	3,682,925	18,861,258	74,038,063	(1,588,442)	72,449,621
営業費用	37,971,500	9,563,165	3,394,450	17,526,687	68,455,803	2,285,874	70,741,678
営業利益	2,971,156	988,057	288,474	1,334,570	5,582,260	(3,874,316)	1,707,943

## (訂正前)

- (注) 1 事業区分は内部管理上採用している市場区分によっております。
- 2 各分野の主な工事
- (1) 商業施設分野 …… 百貨店、各種専門店、飲食店等の内装
  - (2) 恒久展示施設分野 …… 博物館、各種ショールーム等の展示
  - (3) 短期展示施設分野 …… 博覧会、展示会等の展示
  - (4) その他の分野 …… オフィス、ホテル、その他の施設等の内装等
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は前中間連結会計期間1,824,237千円、当中間連結会計期間2,009,071千円、前連結会計年度3,874,316千円であります。その主なものは、提出会社及び子会社の総務部門等の管理部門に係る費用であります。
- 4 会計方針の変更
- 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4 会計処理基準に関する事項(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法」に記載のとおり、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ各セグメントに与える影響額は軽微であります。
- 5 追加情報
- 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4 会計処理基準に関する事項(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法」に記載のとおり、当中間連結会計期間より、平成19年3月31日以前に取得した資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。これによる各セグメントに与える影響額は軽微であります。

<後略>

(訂正後)

(7) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

	前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	16,834,738	1,366,318	1,495,503	7,707,534	27,404,094	—	27,404,094
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	709,660	709,660	(709,660)	—
計	16,834,738	1,366,318	1,495,503	8,417,195	28,113,755	(709,660)	27,404,094
営業費用	15,801,402	1,564,214	1,418,142	7,837,163	26,620,923	1,114,967	27,735,891
営業利益又は営業損失(△)	1,033,335	△197,895	77,361	580,031	1,492,831	(1,824,628)	△331,796

	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	14,702,776	1,746,259	1,296,693	6,249,809	23,995,539	—	23,995,539
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	861,819	861,819	(861,819)	—
計	14,702,776	1,746,259	1,296,693	7,111,629	24,857,359	(861,819)	23,995,539
営業費用	13,942,431	1,881,319	1,388,618	6,765,512	23,977,881	1,150,757	25,128,639
営業利益又は営業損失(△)	760,344	△135,059	△91,924	346,117	879,477	(2,012,577)	△1,133,100

	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)						
	商業施設 分野 (千円)	恒久展示 施設分野 (千円)	短期展示 施設分野 (千円)	その他の 分野 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	40,923,156	10,551,223	3,682,925	17,272,816	72,430,121	—	72,430,121
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	1,589,101	1,589,101	(1,589,101)	—
計	40,923,156	10,551,223	3,682,925	18,861,917	74,019,222	(1,589,101)	72,430,121
営業費用	38,062,109	9,563,165	3,393,483	17,527,346	68,546,104	2,285,596	70,831,701
営業利益	2,861,047	988,057	289,441	1,334,570	5,473,118	(3,874,697)	1,598,420

## (訂正後)

- (注) 1 事業区分は内部管理上採用している市場区分によっております。
- 2 各分野の主な工事
- (1) 商業施設分野 …… 百貨店、各種専門店、飲食店等の内装
  - (2) 恒久展示施設分野 …… 博物館、各種ショールーム等の展示
  - (3) 短期展示施設分野 …… 博覧会、展示会等の展示
  - (4) その他の分野 …… オフィス、ホテル、その他の施設等の内装等
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は前中間連結会計期間1,824,628千円、当中間連結会計期間2,012,577千円、前連結会計年度3,874,697千円であります。その主なものは、提出会社及び子会社の総務部門等の管理部門に係る費用であります。
- 4 会計方針の変更
- 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4 会計処理基準に関する事項(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法」に記載のとおり、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ各セグメントに与える影響額は軽微であります。
- 5 追加情報
- 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項「4 会計処理基準に関する事項(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法」に記載のとおり、当中間連結会計期間より、平成19年3月31日以前に取得した資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。これによる各セグメントに与える影響額は軽微であります。

<後略>

(訂正前)

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>540.47円</u>	1株当たり純資産額 <u>533.57円</u>	1株当たり純資産額 <u>581.39円</u>
1株当たり 中間純利益金額 <u>27.85円</u>	1株当たり 中間純損失金額(△) <u>△28.14円</u>	1株当たり 当期純利益金額 <u>71.94円</u>
潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益金額 <u>27.72円</u>	なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、1株当 たり中間純損失であるため、記載し ておりません。	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益金額 <u>71.36円</u>
(注) 1株当たり純資産額、1株当 たり中間純利益金額及び潜在株 式調整後1株当たり中間純利益 金額の算定上の基礎は、以下の とおりであります。	(注) 算定上の基礎	(注) 算定上の基礎
1株当たり純資産額	1株当たり純資産額	1株当たり純資産額
純資産の部 の合計額 <u>13,332,625千円</u>	純資産の部 の合計額 <u>13,213,103千円</u>	純資産の部 の合計額 <u>14,380,779千円</u>
純資産の部の合 計額から控除す る金額 <u>6,971</u>	純資産の部の合 計額から控除す る金額 <u>6,122</u>	純資産の部の合 計額から控除す る金額 <u>9,727</u>
(うち少数株主 持分) <u>(6,971)</u>	(うち少数株主 持分) <u>(6,122)</u>	(うち少数株主 持分) <u>(9,727)</u>
普通株式に係る 中間期末の純資 産額 <u>13,325,653</u>	普通株式に係る 中間期末の純資 産額 <u>13,206,981</u>	普通株式に係る 期末の純資産額 <u>14,371,051</u>
1株当たり純資 産額の算定に用 いられた中間期 末の普通株式の 数 <u>24,655,472株</u>	1株当たり純資 産額の算定に用 いられた中間期 末の普通株式の 数 <u>24,752,071株</u>	1株当たり純資 産額の算定に用 いられた期末の 普通株式の数 <u>24,718,527株</u>
1株当たり中間純利益金額	1株当たり中間純損失金額	1株当たり当期純利益金額
中間連結損益 計算書上の 中間純利益 <u>663,931千円</u>	中間連結損益 計算書上の 中間純損失(△) <u>△696,119千円</u>	連結損益計算書 上の当期純利益 <u>1,744,795千円</u>
普通株主に 帰属しない金額 の主要な内訳 <u>—</u>	普通株主に 帰属しない金額 の主要な内訳 <u>—</u>	普通株主に 帰属しない金額 <u>—</u>
普通株式に係る 中間純利益 <u>663,931</u>	普通株式に係る 中間純損失(△) <u>△696,119</u>	普通株式に係る 当期純利益 <u>1,744,795</u>
普通株式の 期中平均株式数 <u>23,838,974株</u>	普通株式の 期中平均株式数 <u>24,738,158株</u>	普通株式の 期中平均株式数 <u>24,253,855株</u>
潜在株式調整後 1株当たり中間純利益金額		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額
普通株式増加数 (新株予約権) <u>109,554株</u>		普通株式増加数 (新株予約権) <u>196,978株</u>
希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり中間純利益の算 定に含まれなかった潜在株式の概要	希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり中間純利益の算 定に含まれなかった潜在株式の概要	希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり当期純利益の算 定に含まれなかった潜在株式の概要
該当事項はありません。	同左	同左

(訂正後)

(1株当たり情報)

前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>537.47円</u>	1株当たり純資産額 <u>527.16円</u>	1株当たり純資産額 <u>575.54円</u>
1株当たり 中間純利益金額 <u>25.23円</u>	1株当たり 中間純損失金額(△) <u>△28.71円</u>	1株当たり 当期純利益金額 <u>66.45円</u>
潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益金額 <u>25.11円</u>	なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益金額については、1株当 たり中間純損失であるため、記載し ておりません。	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益金額 <u>65.91円</u>
(注) 1株当たり純資産額、1株当 たり中間純利益金額及び潜在株 式調整後1株当たり中間純利益 金額の算定上の基礎は、以下の とおりであります。	(注) 算定上の基礎	(注) 算定上の基礎
1株当たり純資産額	1株当たり純資産額	1株当たり純資産額
純資産の部 の合計額 <u>13,258,627千円</u>	純資産の部 の合計額 <u>13,054,404千円</u>	純資産の部 の合計額 <u>14,236,120千円</u>
純資産の部の合 計額から控除す る金額 <u>6,971</u>	純資産の部の合 計額から控除す る金額 <u>6,122</u>	純資産の部の合 計額から控除す る金額 <u>9,727</u>
(うち少数株主 持分) <u>(6,971)</u>	(うち少数株主 持分) <u>(6,122)</u>	(うち少数株主 持分) <u>(9,727)</u>
普通株式に係る 中間期末の純資 産額 <u>13,251,656</u>	普通株式に係る 中間期末の純資 産額 <u>13,048,282</u>	普通株式に係る 期末の純資産額 <u>14,226,392</u>
1株当たり純資 産額の算定に用 いられた中間期 末の普通株式の 数 <u>24,655,472株</u>	1株当たり純資 産額の算定に用 いられた中間期 末の普通株式の 数 <u>24,752,071株</u>	1株当たり純資 産額の算定に用 いられた期末の 普通株式の数 <u>24,718,527株</u>
1株当たり中間純利益金額	1株当たり中間純損失金額	1株当たり当期純利益金額
中間連結損益 計算書上の 中間純利益 <u>601,377千円</u>	中間連結損益 計算書上の 中間純損失(△) <u>△710,159千円</u>	連結損益計算書 上の当期純利益 <u>1,611,580千円</u>
普通株主に 帰属しない金額 の主要な内訳 <u>—</u>	普通株主に 帰属しない金額 の主要な内訳 <u>—</u>	普通株主に 帰属しない金額 <u>—</u>
普通株式に係る 中間純利益 <u>601,377</u>	普通株式に係る 中間純損失(△) <u>△710,159</u>	普通株式に係る 当期純利益 <u>1,611,580</u>
普通株式の 期中平均株式数 <u>23,838,974株</u>	普通株式の 期中平均株式数 <u>24,738,158株</u>	普通株式の 期中平均株式数 <u>24,253,855株</u>
潜在株式調整後 1株当たり中間純利益金額	潜在株式調整後 1株当たり中間純損失金額	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額
普通株式増加数 (新株予約権) <u>109,554株</u>	普通株式増加数 (新株予約権) <u>109,554株</u>	普通株式増加数 (新株予約権) <u>196,978株</u>
希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり中間純利益の算 定に含まれなかった潜在株式の概要	希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり中間純利益の算 定に含まれなかった潜在株式の概要	希薄化効果を有しないため、潜在株 式調整後1株当たり当期純利益の算 定に含まれなかった潜在株式の概要
該当事項はありません。	同左	同左

(訂正前)

(工事区分別比較受注・売上・次期繰越高)

1 受注高

項目	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
建築工事	798,793	2.2	37,482	0.1	△761,311	△95.3	3,097,421	4.3
新装工事	14,761,329	40.5	11,140,246	34.2	△3,621,083	△24.5	30,026,921	41.6
改装工事	9,965,624	27.3	6,574,061	20.2	△3,391,563	△34.0	17,287,014	24.0
展示工事	6,367,899	17.5	8,280,860	25.4	1,912,960	30.0	12,456,674	17.3
設計・その他	4,552,751	12.5	6,543,835	20.1	1,991,084	43.7	9,276,721	12.8
合計	36,446,399	100.0	32,576,486	100.0	△3,869,912	△10.6	72,144,753	100.0

2 売上高

項目	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
建築工事	955,280	3.5	281,095	1.2	△674,184	△70.6	2,917,907	4.0
新装工事	11,256,511	41.1	10,620,805	44.2	△635,705	△5.6	28,424,189	39.3
改装工事	8,207,999	29.9	6,139,625	25.6	△2,068,373	△25.2	16,730,557	23.1
展示工事	4,236,290	15.5	3,192,823	13.3	△1,043,466	△24.6	15,369,572	21.2
設計・その他	2,748,013	10.0	3,761,189	15.7	1,013,176	36.9	9,007,394	12.4
合計	27,404,094	100.0	23,995,539	100.0	△3,408,555	△12.4	72,449,621	100.0

3 次期繰越高

項目	前中間連結会計期間 平成18年9月30日		当中間連結会計期間 平成19年9月30日		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 平成19年3月31日	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
建築工事	149,683	0.8	242,070	1.3	92,387	61.7	485,683	4.8
新装工事	6,132,005	31.3	4,749,360	25.3	△1,382,645	△22.5	4,229,919	41.4
改装工事	3,066,389	15.7	2,299,657	12.2	△766,732	△25.0	1,865,221	18.3
展示工事	6,645,352	34.0	6,688,882	35.6	43,529	0.7	1,600,845	15.7
設計・その他	3,560,441	18.2	4,807,677	25.6	1,247,235	35.0	2,025,031	19.8
合計	19,553,873	100.0	18,787,647	100.0	△766,225	△3.9	10,206,700	100.0

## (訂正後)

(工事区分別比較受注・売上・次期繰越高)

## 1 受注高

項目	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
建築工事	798,793	2.2	37,482	0.1	△761,311	△95.3	3,097,421	4.3
新装工事	14,761,329	40.5	11,140,246	34.2	△3,621,083	△24.5	30,026,921	41.6
改装工事	9,965,624	27.3	6,574,061	20.2	△3,391,563	△34.0	<u>17,267,514</u>	24.0
展示工事	6,367,899	17.5	8,280,860	25.4	1,912,960	30.0	12,456,674	17.3
設計・その他	4,552,751	12.5	6,543,835	20.1	1,991,084	43.7	9,276,721	12.8
合計	36,446,399	100.0	32,576,486	100.0	△3,869,912	△10.6	<u>72,125,253</u>	100.0

## 2 売上高

項目	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
建築工事	955,280	3.5	281,095	1.2	△674,184	△70.6	2,917,907	4.0
新装工事	11,256,511	41.1	10,620,805	44.2	△635,705	△5.6	28,424,189	39.3
改装工事	8,207,999	29.9	6,139,625	25.6	△2,068,373	△25.2	<u>16,711,057</u>	23.1
展示工事	4,236,290	15.5	3,192,823	13.3	△1,043,466	△24.6	15,369,572	21.2
設計・その他	2,748,013	10.0	3,761,189	15.7	1,013,176	36.9	9,007,394	12.4
合計	27,404,094	100.0	23,995,539	100.0	△3,408,555	△12.4	<u>72,430,121</u>	100.0

## 3 次期繰越高

項目	前中間連結会計期間 平成18年9月30日		当中間連結会計期間 平成19年9月30日		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 平成19年3月31日	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
建築工事	149,683	0.8	242,070	1.3	92,387	61.7	485,683	4.8
新装工事	6,132,005	31.3	4,749,360	25.3	△1,382,645	△22.5	4,229,919	41.4
改装工事	3,066,389	15.7	2,299,657	12.2	△766,732	△25.0	1,865,221	18.3
展示工事	6,645,352	34.0	6,688,882	35.6	43,529	0.7	1,600,845	15.7
設計・その他	3,560,441	18.2	4,807,677	25.6	1,247,235	35.0	2,025,031	19.8
合計	19,553,873	100.0	18,787,647	100.0	△766,225	△3.9	10,206,700	100.0

## (訂正前)

(市場区分別比較受注・売上・次期繰越高)

## 1 受注高

項目	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
商業施設	22,272,479	61.1	16,826,069	51.7	△5,446,409	△24.5	43,578,556	60.4
恒久展示施設	4,340,656	11.9	3,824,063	11.7	△516,593	△11.9	8,001,766	11.1
短期展示施設	1,568,281	4.3	3,212,117	9.9	1,643,836	104.8	3,548,168	4.9
その他	8,264,982	22.7	8,714,236	26.7	449,253	5.4	17,016,262	23.6
合計	36,446,399	100.0	32,576,486	100.0	△3,869,912	△10.6	72,144,753	100.0

## 2 売上高

項目	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
商業施設	16,834,738	61.4	14,702,776	61.3	△2,131,961	△12.7	40,942,656	56.5
恒久展示施設	1,366,318	5.0	1,746,259	7.3	379,941	27.8	10,551,223	14.6
短期展示施設	1,495,503	5.5	1,296,693	5.4	△198,810	△13.3	3,682,925	5.1
その他	7,707,534	28.1	6,249,809	26.0	△1,457,724	△18.9	17,272,816	23.8
合計	27,404,094	100.0	23,995,539	100.0	△3,408,555	△12.4	72,449,621	100.0

## 3 次期繰越高

項目	前中間連結会計期間 平成18年9月30日		当中間連結会計期間 平成19年9月30日		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 平成19年3月31日	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
商業施設	8,064,989	41.2	7,386,441	39.3	△678,548	△8.4	5,263,147	51.6
恒久展示施設	7,328,490	37.5	3,882,499	20.7	△3,445,991	△47.0	1,804,696	17.7
短期展示施設	326,349	1.7	2,034,239	10.8	1,707,889	523.3	118,815	1.1
その他	3,834,043	19.6	5,484,468	29.2	1,650,424	43.0	3,020,041	29.6
合計	19,553,873	100.0	18,787,647	100.0	△766,225	△3.9	10,206,700	100.0

## (訂正後)

(市場区分別比較受注・売上・次期繰越高)

## 1 受注高

項目	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
商業施設	22,272,479	61.1	16,826,069	51.7	△5,446,409	△24.5	43,559,056	60.4
恒久展示施設	4,340,656	11.9	3,824,063	11.7	△516,593	△11.9	8,001,766	11.1
短期展示施設	1,568,281	4.3	3,212,117	9.9	1,643,836	104.8	3,548,168	4.9
その他	8,264,982	22.7	8,714,236	26.7	449,253	5.4	17,016,262	23.6
合計	36,446,399	100.0	32,576,486	100.0	△3,869,912	△10.6	72,125,253	100.0

## 2 売上高

項目	前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)		当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
商業施設	16,834,738	61.4	14,702,776	61.3	△2,131,961	△12.7	40,923,156	56.5
恒久展示施設	1,366,318	5.0	1,746,259	7.3	379,941	27.8	10,551,223	14.6
短期展示施設	1,495,503	5.5	1,296,693	5.4	△198,810	△13.3	3,682,925	5.1
その他	7,707,534	28.1	6,249,809	26.0	△1,457,724	△18.9	17,272,816	23.8
合計	27,404,094	100.0	23,995,539	100.0	△3,408,555	△12.4	72,430,121	100.0

## 3 次期繰越高

項目	前中間連結会計期間 平成18年9月30日		当中間連結会計期間 平成19年9月30日		増減(△) (千円)	増減(△) 率(%)	前連結会計年度 平成19年3月31日	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)
商業施設	8,064,989	41.2	7,386,441	39.3	△678,548	△8.4	5,263,147	51.6
恒久展示施設	7,328,490	37.5	3,882,499	20.7	△3,445,991	△47.0	1,804,696	17.7
短期展示施設	326,349	1.7	2,034,239	10.8	1,707,889	523.3	118,815	1.1
その他	3,834,043	19.6	5,484,468	29.2	1,650,424	43.0	3,020,041	29.6
合計	19,553,873	100.0	18,787,647	100.0	△766,225	△3.9	10,206,700	100.0